

## Excel 化様式の記入方法の説明

令和 4 年度より東京都の土壌汚染対策届出関連の各届出書などの様式について、フォーマット化（Excel 形式での様式の作成・公開）を進めています。本資料では、フォーマット化様式の特徴について説明します。

### 1. Excel 形式でのフォーマット

#### 1.1. 説明

- ・ 届出作成・審査に係る負荷軽減、データ連携等を目的として、Excel 形式による様式としています。
- ・ 主要な設定・機能は以下のとおりです。
  - ✓ 入力項目の網掛け表示
  - ✓ リスト形式での入力
  - ✓ シート間でのデータ参照
  - ✓ 入力項目へのメモ・注意喚起表示
  - ✓ 欄外での入力チェック情報の表示
- ・ 東京都での審査時に意図しない影響が生じる可能性があるため、**原則として以下の操作は行わないでください。**
  - ✓ **列の追加・削除**
  - ✓ **ファイルの拡張子の変更**
- ・ 届出書等の提出時における留意事項は以下のとおりです。
  - ✓ **法定様式の使用について、Excel 版の様式での提出を推奨しますが、必須ではありません。**必要に応じて Word 版の様式を用いて資料を作成しても問題ありません。
  - ✓ **添付書類に係る様式の使用において、従来、「土壌汚染対策法及び環境確保条例に基づく届出書等の作成の手引」にて作成例のみとしていたものについて、記載項目などを見直しのうえ、様式化して公開しています。このため、各様式に記入いただいたファイルを PDF ファイル化して届出書類として提出いただいても問題ありません（例えば、画像データに変換して Word ファイルに貼り付けるなどの対応は不要です。）。**  
また、**必要に応じて独自の様式により添付書類を作成いただいても問題ありません。**
  - ✓ **各様式の入力項目の網掛け表示は、入力補助を意図した設定のため、書類提出の際は、カラー印刷とせず従来どおり白黒印刷で出力して提出いただいても問題ありません。**  
また、**必要に応じて網掛け設定を「塗りつぶしなし」に変更しても問題ありません。**

### 1.2. イメージ

**入力項目の網掛け表示**

**リスト形式での入力**

**シート間でのデータ参照**

**エラーチェック**

**入力項目への注・注意喚起**

**欄外での入力チェック情報の表示**

様式第六（第二十一条の二第一項、第二十三条第一項関係）													
一定の規模以上の土地の形質の変更届出書													
令和4年12月1日													
届出者	株式会社〇〇製造	代表取締役 〇〇 〇〇											
土地の形質の変更の対象となる土地の所在地	新市區 〇〇町〇〇番 〇	【注意表示】											
土地の形質の変更の対象となる土地の面積及び当該土地の形質の変更に係る部分の割合	<table border="1"> <tr> <td>全体形質変更面積</td> <td>9,999.99 ㎡</td> </tr> <tr> <td>【うち】権利部分面積</td> <td>9,999.99 ㎡</td> </tr> <tr> <td>届出面積</td> <td>1.00 ㎡</td> </tr> <tr> <td>最大敷変換率</td> <td>9.9 ㎡</td> </tr> <tr> <td>【権利限度】</td> <td>9.9 ㎡</td> </tr> <tr> <td>抗換率</td> <td>9.9 ㎡</td> </tr> </table>	全体形質変更面積	9,999.99 ㎡	【うち】権利部分面積	9,999.99 ㎡	届出面積	1.00 ㎡	最大敷変換率	9.9 ㎡	【権利限度】	9.9 ㎡	抗換率	9.9 ㎡
全体形質変更面積	9,999.99 ㎡												
【うち】権利部分面積	9,999.99 ㎡												
届出面積	1.00 ㎡												
最大敷変換率	9.9 ㎡												
【権利限度】	9.9 ㎡												
抗換率	9.9 ㎡												
土地の形質の変更の着手予定日	令和4年12月31日												
第4条第1項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の名義で登記されている工場又は事業場の敷地において第4条第1項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の名義であった土地の所在地 【注意表示】											
第4条第1項の規定による土地の形質の変更をする場合	現在が第4条第1項の規定による土地の形質の変更をする場合	現在が第4条第1項の規定による土地の形質の変更をする場合											
連絡先	株式会社〇〇製造 〇〇 〇〇	電話番号 99-9999-9999											
電子メールアドレス	〇〇@〇〇.〇〇												

備考 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。

**エラーチェック結果**

チェック項目	結果
条件必須	(正常) 別紙にてすべてに「今回届出」を選択（一括届出）
必須	(正常) 入力済み
必須	(正常) 入力済み
条件必須	(正常) 入力済み
必須	(正常) 入力済み
必須	(正常) 入力済み
必須	(正常) 入力済み
必須	(正常) 入力済み
条件必須	(複数入力) 未入力
編集不可	
編集不可	
必須	(正常) 入力済み
必須	(正常) 入力済み
編集不可	
条件必須	記入不要
条件必須	記入不要
任意	
受理期限	2022/11/30
必須	(正常) 入力済み
条件必須	記入不要
条件必須	記入不要
条件必須	記入不要
条件必須	記入不要
条件必須	記入不要
条件必須	(注意) 入力要否確認
条件必須	(注意) 入力要否確認
条件必須	(注意) 入力要否確認
条件必須	(注意) 入力要否確認
必須	(正常) 入力済み
条件必須	(複数入力) 氏名未入力

「土地の形質の変更の対象となる土地の所在地」の欄は、必ず「土地の形質の変更の対象となる土地の所在地」の欄に記入してください。

最大敷変換率又は抗換率のうちより劣り方を最大敷変換率として換算します。

換の割合は、0.1から換率までの割合で記載をお願いします。

欄外での入力チェック情報の表示

## 2. 入力項目の網掛け表示

### 2.1. 説明

- ・ 様式の入力項目について、必須や条件必須などの種類ごとに以下のとおり網掛けを行っています。

入力の種類	説明	色
必須	必ず入力を行う項目	薄黄色
条件必須	条件により入力を必須とする項目	薄青色
任意	任意で入力を行う項目	薄黄緑色
データ参照	別紙などからのデータを参照する項目 (届出者の入力は不要)	灰色

※ 網掛け表示は入力補助を意図した設定のため、書類提出の際は、カラー印刷とせず従来どおり白黒印刷で出力して提出いただいても問題ありません。

また、必要に応じて網掛け設定を「塗りつぶしなし」に変更しても問題ありません。

### 2.2. イメージ

土地の形質の変更の対象となる土地の所在地	新宿区 ○町○丁目○番 (住居表示) 新宿区○○町○丁目○番1 外 8 筆道 (地番) ※詳細は別紙「当該土地の所有者等の所在が明らかとなる書面」のとおり	入力必須
土地の形質の変更の場所	新宿区○○町○丁目○番1 外 8 筆道 (地番) ※詳細は別紙「当該土地の所有者等の所在が明らかとなる書面」のとおり	条件必須
		データ参照 (入力不要)
詳細は別紙「○○」のとおり		任意

### 3. 入力項目の表示幅の拡大

#### 3.1. 説明

- ・ 入力した情報がセル内での文字切れが発生する場合は、**記載情報が入力欄に全て表示されるように、様式の縦幅の調整をお願いします。**

#### 3.2. イメージ

- ・ 調整前

8		東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
9	届出者	株式会社 〇〇製造
10		代表取締役 〇〇〇〇
11		

入力した情報がセル内での文字切れが発生する場合は、  
様式の左側から縦幅の調整を行ってください。

- ・ 調整後

8		東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
9	届出者	株式会社 〇〇製造
10		代表取締役 〇〇 〇〇
11		

## 4. 複数入力の方法（グループ設定の展開）

### 4.1. 説明

- ・ 数件程度の複数入力を要する項目については、様式に入力項目を設けています。  
また、一部の項目ではグループ設定により展開・折りたたみが可能となっているため、**必要に応じてグループ設定を展開して入力を行ってください。**
- ・ なお、入力項目が不足する場合は、1セル内での列挙などによる記入が可能です。

### 4.2. イメージ

- ・ 展開前

+	40	て法第3条第7項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の敷地であった土地の所在地	新宿区	○町○丁目○番	(住居表示)
	41			新宿区	○町○丁目○番	(地番)
+		現に有害物質使用特定施設等が設置されている工場又	有害物質使用特定施設が設置されている工場又は事業	株式会社○○製造 東京工場		

入力項目が不足する場合は  
様式左端の展開ボタンを押してください。

- ・ 展開後

+	40	て法第3条第7項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の敷地であった土地の所在地	新宿区	○町○丁目○番	(住居表示)
	41			新宿区	○町○丁目○番	(地番)
	42			新宿区	○町○丁目○番	(住居表示)
	43			新宿区	○町○丁目○番	(地番)
	44			新宿区	○町○丁目○番	(住居表示)
	45			新宿区	○町○丁目○番	(地番)
-		現に有害物質使用特定施設等が設置されている工場又	有害物質使用特定施設が設置されている工場又は事業	株式会社○○製造 東京工場		

- ・ 入力欄が不足する場合の入力例

+	40	て法第3条第7項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の敷地であった土地の所在地	新宿区	○町○丁目○番	(住居表示)
	41			新宿区	○町○丁目○番	(地番)
	42			新宿区	○町○丁目○番	(住居表示)
	43			新宿区	○町○丁目○番	(地番)
	44			新宿区	○町○丁目○番	(住居表示)
	45			新宿区	○町○丁目○番	(地番)
-		現に有害物質使用特定施設等が設置されている工場又	有害物質使用特定施設が設置されている工場又は事業	株式会社○○製造 東京工場		

入力欄が既定の行数を超える場合は、  
1セル内での列挙などによる記入が可能です

## 5. 複数入力の方法（別紙（別シート）での記入）

### 5.1. 説明

- ・ 数十件での入力などが想定される項目（地番、汚染状況、使用・排出状況など）は別紙での記入とそのデータ参照により鑑文に情報を表示します。
- ・ 記入する別紙はメモ情報又は欄外コメントをご確認ください。

### 5.2. イメージ

- ・ 鑑文での表示

土地の形質の変更の対象となる土地の所在地	新宿区 ○町○丁目○番	(住居表示)
	新宿区○○町○丁目○○番1 外8筆道	(地番)
土地の形質の変更の場所	新宿区○○町○丁目○○番1 外8筆道	(地番)
	※詳細は別紙「当該土地の所有者等の所在が明らかとなる書面」のとおり	

別紙のみを記入いただくかたちとし、鑑文ではその内容を参照して表示します。

- ・ 別紙での記入

通番	届出種別	地番				一部	土地所有者等の住所	氏名	所有者等の所在が明らかとなる根拠資料
1	今証届出	新宿区	○○町	○丁目	○○番1		東京都△△区△△町△丁目△番△号	株式会社○○製造	登記事項証明書
2	今証届出	新宿区	○○町	○丁目	○○番2		-	個人	登記事項証明書
3	今証届出	新宿区	○○町	○丁目	○○番3		-	個人	登記事項証明書
4	今証届出	新宿区	○○町	○丁目	○○番4		東京都○○区○○町○丁目○番○号 東京都□□区□□町□□丁目□□番□号 東京都××区××町×丁目×番×号	○○○○ □□□□ ××××	登記事項証明書
5	今証届出	新宿区	○○町	△丁目	××番1		-	...	登記事項証明書
6	今証届出	新宿区	○○町	△丁目	××番2		-	...	土地売買契約書
7	今証届出	新宿区	××町	□丁目	△△番1	一部	-	...	土地売買契約書
8	今証届出	新宿区	××町	□丁目	△△番2	一部	-	...	道路管理台帳
9	今証届出	道							
10									

## 6. 入力項目へのメモ・注意喚起表示

### 6.1. 説明

- 「届出書等の作成の手引き」に記載の注意事項や項目の入力方法などについて、Excel のメモ機能を利用して設定しており、**入力項目のセルにカーソルをあてると情報が表示されます**。各項目への記入の際にご確認ください。

### 6.2. イメージ

様式第六（第二十一条の二第一項、第二十三条第一項関係）

一定の規模以上の土地の形質の変更届出書

東京都知事 殿

届出日 令和6年12月1日

届出者 株式会社〇〇製造  
代表取締役 〇〇〇〇

土地の形質の変更の対象となる土地の所在地 新宿区〇〇町〇丁目〇番

土地の形質の変更の場所 新宿区〇〇町〇丁目〇番 外 〇 〇 〇 〇

土地の形質の変更の対象となる土地の面積及び当該土地の形質の変更に係る 全体形質変更面積 〇,〇〇〇.〇〇 ㎡

手エック 結果

別紙にておへてに「

届出の場合届出ごとに簿巻などを記入してください。

例として、その2

届出日（窓口受理日、電子申請日）又は、届出日から、届出受付日から90日以内の日付を記載してください。

着手予定日の90日前までに届出してください。なお届出日当日は期日に記入しません。

日付は「YYYY/MM/DD」形式でご記入ください。（例：2022/04/01）

届出者が法人である場合は所在地、個人である場合は住所を記入してください。

届出者が法人の場合のみ、法人名を記入してください。

届出者が法人である場合には、役職及び氏名を、個人の場合は個人名を記入してください。

なお、法人の場合において代表者以外が届出者となる場合には、その者が届出権限を有していることが確認できる資料を別添付してください。

住所の所在地を入力する場合は「。」で区切って、セル内に列挙してください。

シート「①紙」当該土地の所有者等の所在が明らかとなる書面よりご記入ください。

シート「②紙」当該土地の所有者等の所在が明らかとなる書面よりご記入ください。

済み

入力項目のセルにカーソルをあてると情報が表示されます

## 7. 欄外での入力チェック情報の表示

### 7.1. 説明

- 記入欄外（右側）に必須、条件必須などのチェック情報を表示します。届出書などの内容に不備がある場合は、エラーが表示されるため、**書類作成後にエラーが表示されていないことをご確認ください。**
- チェック情報は以下のとおり色分けを行っています。

チェック情報の種類	説明	色
エラー	入力に記入漏れや整合性に係る不備がある状態を示します。 <b>書類作成後にエラーが表示されていないことをご確認ください</b>	赤色
注意	条件により入力に記入漏れや整合性に係る不備がある可能性があります。 入力に問題がないことを再度ご確認ください。	黄色
正常	入力に記入漏れや整合性に係る不備がない状態を示します。	緑色
(その他)	項目の内容に応じて情報を表示します（複数入力における未入力、記入不要など。）。	無色

### 7.2. イメージ



入力項目への記入に応じて  
チェック結果を表示します。  
エラーがないことをご確認ください。



## 8. データ参照又は自動記入による表示情報の利用方法

### 8.1. 説明

- 一部の項目（※）においては、データ参照又は自動記入により表示されている情報について、情報の追記や変更を許容しています。 必要に応じて値のコピーと貼り付けを行い、直接編集を行ってください。手順の一例は以下のとおりです。

（※）対象となる項目は、項目に設定しているメモ情報よりご確認ください。

1. 当該のセルを「右クリック」し、「コピー」を選択します。
2. コピー後に再度、当該セルを「右クリック」し、貼り付けのオプションのうち「値」の貼り付けを選択します。
3. コピーしたセルの値が文字列として入力されるため、セルを「ダブルクリック」し、直接編集を行います。

### 8.2. イメージ

手順例 1 より、「コピー」を選択

調査結果

特定有害物質の取扱事業場の設置状況その他の土地の利用履歴

汚染のおそれがない場合  
履歴

総評  
(汚染のおそれがない場合)以上の結果、対象地内において特定有害物質の取扱事業場は存在しないことから、特定有害物質を取り扱った経緯はなく、また、特定有害物質又は特定有害物質により汚染された土壌を埋め立てた経緯も、既往調査で基準不適合土壌が確認された経緯もないことから、土壌汚染のおそれはないものと考えられる。MS 明証 - 10.5 - A' A' 88 - %  
なお、土地の取扱いが排出等において、臭気等により土壌に異常がみられる場合は、その場所を調査し、汚染が認められるときには、その汚染の原因に応じて汚染土壌の拡散防止の措置を講じるものとする。

MS 明証 - 10.5 - A' A' 88 - %  
臭気等により土壌に異常がみられる場合は、その場所を調査し、汚染が認められるときには、その汚染の原因に応じて汚染土壌の拡散防止の措置を講じるものとする。

切り取り(C)

コピー(C)

貼り付けのオプション

形式を選択して貼り付け(S)...

チェック項目

必須 (正常) 入力済み

必須 (エラー) 未入力

見出しの選択に応じて自動で文章を表示します。内容を確認のうえ、必要に応じて文章をコピーし、直接入力してください。

編集不可

条件必須

編集不可

1. 当該のセルを「右クリック」し、「コピー」を選択します。

手順例 2 より、貼り付けのオプションのうち「値」の貼り付けを選択

調査結果

特定有害物質の取扱事業場の設置状況その他の土地の利用履歴

汚染のおそれがない場合  
履歴

総評  
(汚染のおそれがない場合)以上の結果、対象地内において特定有害物質の取扱事業場は存在しないことから、特定有害物質を取り扱った経緯はなく、また、特定有害物質又は特定有害物質により汚染された土壌を埋め立てた経緯も、既往調査で基準不適合土壌が確認された経緯もないことから、土壌汚染のおそれはないものと考えられる。MS 明証 - 10.5 - A' A' 88 - %  
なお、土地の取扱いが排出等において、臭気等により土壌に異常がみられる場合は、その場所を調査し、汚染が認められるときには、その汚染の原因に応じて汚染土壌の拡散防止の措置を講じるものとする。

MS 明証 - 10.5 - A' A' 88 - %  
臭気等により土壌に異常がみられる場合は、その場所を調査し、汚染が認められるときには、その汚染の原因に応じて汚染土壌の拡散防止の措置を講じるものとする。

切り取り(C)

コピー(C)

貼り付けのオプション

形式を選択して貼り付け(S)...

値

チェック項目

必須 (正常) 入力済み

必須 (エラー) 未入力

見出しの選択に応じて自動で文章を表示します。内容を確認のうえ、必要に応じて文章をコピーし、直接入力してください。

編集不可

条件必須

編集不可

2. コピー後に再度、当該セルを「右クリック」し、貼り付けのオプションのうち「値」の貼り付けを選択します。